

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 4 年 3 月 10 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 ニューモシスチス肺炎の CT 所見と予後についての研究

【研究代表機関名・長の氏名】 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

【研究代表者名・所属】 加藤 将・北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科

【研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名】

北見赤十字病院 研究責任者 内科・吉村 大、病院長 荒川 譲二

帯広厚生病院 研究責任者 消化器内科・清水 裕香、病院長 大瀧 雅文

苫小牧市立病院 研究責任者 内科・堀田 哲也、病院長 松岡 伸一

【研究の目的】 ニューモシスチス肺炎を発症した患者さんの予後、予後不良因子、再発のリスク因子等について検討します。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2007 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日までに北海道大学病院膠原病外来または上記研究機関の外来を受診または入院し、ニューモシスチス肺炎と診断された患者さん。

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、既往、内服薬、身体所見、血液・画像検査所見、治療内容、臨床経過（気管挿管、合併症）、転帰

※初診から 2023 年 3 月 31 日までのデータを使用します。

上記のカルテ情報、画像検査データは、解析のために北海道大学病院リウマチ・腎臓内科に郵送で送付します。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 リウマチ・腎臓内科 担当医師 加藤 将

電話 011-706-5915（内線 5916） FAX 011-706-7710

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

病院名：帯広厚生病院

住所：帯広市西 14 条南 10 丁目 1

電話：0155-65-0101

担当医師：研究責任医師 清水 裕香

研究担当医師 蜷川 慶太、菅原 正成